



## 3月 ちとせだより

2023. 3. 1

幼保連携型認定こども園  
神戸YMCAちとせ幼稚園

今年度も最後の月を迎えました。皆さまにとっては、どのような1年だったでしょうか？特に3学期は、コロナウィルス陽性者は減少してきたもののインフルエンザが猛威を振るい、学級閉鎖の措置を取らざるをえないクラスもありました。保護者の皆様にも急な対応を迫ることとなりましたが、たくさんのご理解とご協力をいただき感謝しております。

ここ数年私たちは、コロナ禍を歩んできましたが、少しずつ世の中の風潮も「Withコロナ」に向けた考え方に変わってきました。幼稚園でも本来あるべき姿を少しずつ取り戻していく1年だったように思います。2年間できていなかった保護者を招いての誕生会も4月から3月まで1年を通じて実施することができました。1年に1度しかない誕生日を子どもたち、そして保護者の方々と共にお祝いできることがどれだけ嬉しく素晴らしいことか、改めてその大切さを感じることができました。誕生会だけでなく、この数年コロナ禍で失った経験や体験はたくさんあったことも事実です。しかし失ったからこそ、普段は当たり前だったものが、改めて大切であり必要であることに気付くこともあったのではないのでしょうか。聖書には、「何事にも時があり天の下の出来事にはすべて定められた時がある」（コヘレトの言葉3章1節）と書かれています。このコロナ禍も含め、すべての時は神様の御手に委ねられており、その与えられた時をどう過ごしていくのか、いつも私たちに問いかけられているのです。

この1年間、子どもたちにとっても、遊びを通じて「何をしたいのか？」と求められる毎日を過ごしてきました。先生が指示し、子どもたちがその指示に従っていく遊びではありません。自分で考え、自分で行動していくことが尊重される反面、その結果も全て自分が負うことで、自主性や自律性が芽生えていくと信じてきました。3月で卒園する年長児にとっては、4月からは新しい生活が始まろうとしています。ワクワク、ドキドキ心膨らませていることでしょうか。そのような新しい場にあっても自分らしく、自分を信じ、自分を愛して歩いて欲しいと願っていますし、きっと歩いていけるだろうと思っています。

### 【年主題】

『つながって』～今、わたしを生きる～

### 【年主題聖句】

主がすべての災いを遠ざけてあなたを見守り  
あなたの魂を見守ってくださるように。あなたの出で立つのも帰るのも  
主が見守ってくださるように。今も、そしてとこしえに。（詩編121編7～8節）

3月主題 「なかまと心はずませて」

聖句 「強く、雄々しくあれ」（ヨシュア記1章6節）